

「ISO-ILL 送信データの一部欠落について」(報告)

2008 年 2 月 29 日(金)、ISO-ILL 外部依頼システムにおいて、データの一部が欠落して送信されていることを発見いたしました。本件について以下の通りご報告いたします。このたびは ISO-ILL 送信処理の不具合が起きましたことを深くお詫びいたします。

現象

ISO-ILL 外部依頼システムにおいて、依頼(Order)時と更新請求(Renew)時に、表1に示す通り、特定フィールド中の一部分が送信データにセットされずに、OCLC、KERIS に送信されておりました。なお依頼(Order)時と更新請求(Renew)時以外は正常にセットされて送信されております。

表1. ILLレコードから送信データへの変換における欠落部分

依頼(Order)	更新請求(Renew)
<ul style="list-style-type: none"> ・CMMNT フィールド中の"NOTE="以降 ・OSTAF フィールド中の"FAX="以降 ・STDNO フィールドに複数の番号が記述されていた場合、2 番目以降の番号 	<ul style="list-style-type: none"> ・CMMNT フィールド中の"NOTE="以降

例 依頼(Order)時に、
CMMNT:ISO-CC=US:CCG / MAX-COST=USD50 / PAYMENT=IFM / NOTE=Need Before 20080331
と書かれていた場合、"Need Before 20080331" がセットされずに送信していました。

対象レコード

2007年3月22日(木)からの、OCLC向けの依頼・更新請求送信レコード、KERIS向けの依頼送信レコードが対象となります。

表2. 欠落レコード件数 / 対象レコード件数

項番	該当 ILL フィールド	該当項目	OCLC 向け		KERIS 向け	
			依頼 (Order)	更新請求 (Renew)	依頼 (Order)	更新請求 (Renew)
1	SENDCMNT	NOTE	1,284/2,088	11/19	0/94	-
2	OSTAF	FAX	0/2,088	-	-	-
3	STDNO	LCCN	257/2,088	-	3/94	-
4		NBN	3/2,088	-	0/94	-
5		ISBN	0/2,088	-	0/94	-
6		ISSN	0/2,088	-	0/94	-

対策

該当プログラムの対策版を作成し、2008 年 3 月 13 日(木)夜にプログラムを修正いたしました。2008 年 3 月 14 日(金)以降、各フィールドの値が正常にセットされていることを確認しております。